

農地利用最適化推進委員の推薦及び応募の状況（中間公表）

被推薦者（推薦を受ける者）							推 薦 者					農業委員への応募・推薦の別
氏 名	性別	年齢	職 業	経 歴		農業経営の状況		団体推薦		個人推薦	推薦理由	
				年月日	職名、役職名等	営農類型	耕作面積	組織の名称	代表者名	氏 名		
井岡 克哉	男	64	農業	平成15年4月1日～平成16年3月31日 平成22年4月1日～令和3年3月31日 平成24年1月1日～12月31日 令和5年7月～現在	奈良県茶生産青年協議会会長 奈良県指導農業者 月ヶ瀬月瀬自治会長 農地利用最適化推進委員	茶	約88 アール	月ヶ瀬地区自治連合会	会長 東 正彦		これまでの農業経験、職歴から地域住民の信頼を得ており、地域農業や農家情報に精通し、認定農業者として大和茶の発展に努力され、自ら経営規模拡大を図られています。今後も農地集積や耕作放棄地の解消、農地の地域にあった利用等、農業委員会業務に貢献されと考え、推薦します。	無
大白 常信	男	69	農業	平成29年1月～12月 平成31年1月～現在 令和元年6月～現在	石打自治会会長 奈良県農業協同組合月ヶ瀬支店支部長会長 大和高原北部改良区総代	水稻	約380 アール	月ヶ瀬地区自治連合会	会長 東 正彦		稲作を中心に農業を精力的に展開され、地域の農家からの人望も厚い。地域農業や農家情報に精通している。今までの経験・職歴からも地域住民の信頼もある。農地集積や耕作放棄地の解消、地域にあった農地利用法等、農業委員会に貢献されと考え、推薦します。	無
中江 敏浩	男	68	農業	昭和51年4月1日～現在 令和元年4月1日～現在 令和元年4月1日～現在 令和6年10月15日～現在	就農 白毫寺町耕地方総代 奈良県農業協同組合奈良支部運営委員 農業委員会委員	水稻	約75 アール	奈良県農業協同組合 奈良支店運営委員会	運営委員長 川崎 勝則		奈良県農業協同組合奈良支店の運営を歴任され、農業活動を通じて、農業者の声に耳を傾け、情報収集された意志を農協への確に伝達していただている。農家からの信頼も厚く多大なる貢献をなされている。また、地域の農業事業にも精通されており、地域農業の発展と遊休農地及び耕作放棄地の解消農地の適切な有効利用等現在も推進委員として活躍されており、推薦する。	無
東畑 哲雄	男	75	農業	現在	就農	水稻	約287 アール	都祁白石町自治会	会長 松田 修		認定農業者として、農地の利用、集積、集約化について、自ら規模拡大を実践し、精力的に活動している。	無
新宅 正佳	男	63	会社員兼農業	平成10年～平成12年 平成15年～令和元年 平成19年～ 平成23年～平成24年	田原土地改良区換地委員 田原土地改良区賦課委員 農山漁村振興交付金事業（多面、中山間）農地管理デジタル化支援 横田町自治会長	水稻 露地野菜	約117 アール	田原地区自治連合会	会長 南 善嗣		県営ほ場整備事業における換地委員や賦課委員を歴任し、横田町自治会長を務めるなど地域の住民の信望も厚い。また、地域農業振興においては、農水省交付金事業、農業地域計画における事務処理のデジタル化等への技術支援に携わって頂いている。	無
辰田 元良	男	63	団体職員	令和元年4月 令和3年4月 令和5年3月 令和5年4月～現在	奈良県農協都祁支店長 奈良県農協田原出張所長 奈良県農協退職 奈良県農協田原出張所嘱託	水稻	約140 アール	田原地区自治連合会	会長 南 善嗣		長きに渡り農協職員として中山間地域の営農指導等に尽力され、支店長を務めるなど地域農業者からの人望も厚いことから推進委員に推薦いたします。	無
阪上 寿一	男	64	農業兼会社員	平成2年1月～現在	就農	水稻	約187 アール	都祁区長総代会	会長 奥谷 克也		大学では、農業に関する分野である農学部農芸化学部を専攻され、ご卒業、その知識を生かし都祁村農業協同組合に就職され、地元農業の発展に貢献される。農業協同組合を退職後も地元地域の公務に就任し、市民に尽力されたことにより、市民の大きな信任を得ていることから推薦します。	無
藤本 武	男	69	農業	令和7年4月1日～現在	奈良県農業協同組合富雄支部支部長	水稻	約42 アール	奈良県農業協同組合 富雄支店運営委員会	運営委員長 大木 博		これまでの農業経験等から地域の信任を得ている。地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消等農業委員会業務に貢献できると考えます。	無
西澤 一晃	男	69	農業	平成30年4月1日～令和4年3月31日 令和4年4月1日～令和6年3月31日	奈良県農業協同組合中山支部支部長 水利組合長	水稻、露地野菜 （大根、トマト、 キュウリ、スイカ等）	約25 アール	奈良県農業協同組合 平城支店運営委員会	運営委員長 西澤 成晃		長年にわたり、地域農業の発展に努められている。JA平城支店中山支部長、地元の水利組合長を歴任され、地域に貢献されている。認定農業者として精力的活動され、地域の信頼、信任も厚く、農業委員会業務に大きく貢献できると考えます。	無
浦 三智雄	男	67	建築業	現在	就農	水稻	約60 アール	都祁区長総代会	会長 奥谷 克也		職業訓練高を卒業後、工務店に就職され、後に独立された。一方、父親の死去後、水稻及びハウス野菜を引き継がれ、母親と共に力を入れられている。また、水田等を整備し、より良い米作りをしたいとの意欲があり地元でも信頼を得ていることから推薦します。	無
東 雅史	男	65	農業	令和元年～現在 令和4年～現在 令和6年～現在	奈良県農業協同組合奈良東部支店運営委員 奈良市テクノグリーン茶生産組合組合長 農業委員	茶	約300 アール	柳生地区自治連合会	会長 大窪 子保治		地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消等、農業委員会業務に貢献できる。	無
山根 誠	男	71	農業	平成19年4月1日～平成20年3月31日 平成29年4月1日～平成30年3月31日 令和2年7月20日～令和5年7月19日 令和2年8月1日～現在 令和5年7月20日～現在 令和6年4月1日～令和7年3月31日	奈良県農業協同組合狭川門前町支部支部長 奈良県農業協同組合狭川門前町支部支部長 農地利用最適化推進委員 奈良県農業協同組合総代 農地利用最適化推進委員 奈良県農業協同組合狭川門前町支部支部長	水稻	約95 アール	狭川地区自治連合会	会長 東田 和臣		自治連合会に於いて、話し合いをした結果、再任をお願いすることとなった。自治会に於いても会員からの信頼も厚く、公共奉仕にも力を入れて頂いている。	無
桐畑 敏和	男	71	農業	平成29年4月1日 平成30年4月1日 令和3年3月1日 令和5年8月1日 令和6年4月1日	忍辱山町自治会長 大柳生地区自治連合会副会長 認定農業者 奈良県農業協同組合総代 忍辱山町自治会長・大柳生地区自治連合会副会長	水稻	約189 アール	大柳生地区自治連合会	会長 東浦 光昭		・永年、大柳生地区（忍辱山町）で農業に従事してきた経験がある。 ・忍辱山町自治会長に3年、大柳生地区自治連合会副会長に2年従事しており、地区内の地勢の概況もある程度認識しているものと思慮される。	無

被推薦者（推薦を受ける者）							推 薦 者					農業委員への応募・推薦の別
氏 名	性別	年齢	職 業	経 歴		農業経営の状況		団体推薦		個人推薦	推薦理由	
				年月日	職名、役職名等	営農類型	耕作面積	組織の名称	代表者名	氏 名		
今辻 義嗣	男	70	農業	平成元年4月1日～平成3年3月31日 令和5年7月20日～現在 令和6年10月1日～現在	奈良県農業協同組合中ノ川支部支部長 農地利用最適化推進委員 奈良県農業協同組合中ノ川支部支部長	水稻	約122 アール	東里地区自治連合会	会長 佐野 勝彦		既に経験があり、地域の信頼も厚く、人望があり、又自ら農林業に従事して知見、経験が豊富であるため、本委員には、最適と考える。	無
清水 悟	男	72	農業	令和3年4月1日～令和5年3月31日	東九条町水利組合長	水稻	約30 アール	奈良県農業協同組合南部支店 辰市地区運営委員会	運営委員長 竹村 康文		・これまでの職歴、農業経験等からの地域の信任を得ている。 ・認定農業者として、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動している。 ・地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考える。	無
村田 守	男	72	農業	平成20年4月～現在 令和2年7月～令和5年7月 令和4年12月～現在	五ヶ谷営農協議会の設立・発起人メンバーとして活動 農地利用最適化推進委員 JAならけん奈良南部支店内五ヶ谷運営委員会代表	水稻 その他 (筍)	約129 アール	五ヶ谷運営委員会	支部長代表 高井 良教		地元で荒地を増やさせぬ様、休耕地対策にも力を注いでいる。五ヶ谷営農協議会のメンバーとして、地元農家レストラン「粟」との協力体制によって、若者に夢の持てる農業又地域作り特産物の創出等に取り組んでいる。	無
竹中 正彦	男	79	農業	平成21年4月 平成23年4月 平成29年4月 令和5年7月	鹿野園町農家組合長 鹿野園町水利組合長 鹿野園町自治会長 農地利用最適化推進委員	水稻 その他 (柿)	約99 アール	奈良県農業協同組合南部支店 東市地区運営委員会	運営委員長 古谷 隆昭		鹿野園町農家組合長、水利組合長を務めるなど、地域農業の発展ために、相談等を受け入れ、日々、精力的に活動しており、地域の信任を得ている。現在、農地利用最適化推進委員をされており、これまで以上の農業委員会業務に貢献できると考える。	無